



# 個別注記表

自 2021年 10月 1日 至 2022年 9月 30日

(当期累計期間)

日本スピードショア株式会社

## 個別注記表

1. この計算書類は『中小企業の会計に関する指針』により作成されております。

### 2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準および評価方法

a. 製品および仕掛品 = 最終仕入原価法による低価法

b. 原材料 = 最終仕入原価法による低価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

a. 有形固定資産（リース資産を除く）= 法人税法の規定による定額法

b. 無形固定資産（リース資産を除く）= 法人税法の規定による定額法

c. リース資産（所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産）

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

なお、所有移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が2008年9月30日以前の

リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(3) 引当金の計上基準

a. 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。また、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

b. 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期対応額を計上しております。

c. 役員賞与引当金

役員の賞与の支給に備えるため、支給見込額の当期対応額を計上しております。

d. 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上しております。

e. 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金に備えるため、役員退職慰労金規定に基づく期末要支給額により計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

3. 当期純利益額

316,814千円